



ひと・そら・みどりがつなぐ響(とよ)むまちとみぐすく

とみぐすく

※みんなで議会を傍聴しよう(9月定例議会傍聴人…11名)

市議会だより

第164号
2013年12月5日

～9月定例議会～

会期：平成25年9月3日～平成25年9月27日



▲豊見城市総合文化祭「華やかな日本舞踊」(上)、「力強い空手の演舞」(下)

目次

一般質問(仲田 政美 議員・徳元 次人 議員) …… 2P	一般質問(亀谷 守之 議員・赤嶺 吉信 議員) …… 11P
一般質問(儀間 盛昭 議員・与那覇 清雄 議員) …… 3P	一般質問(赤嶺 勝正 議員・當銘 保之 議員) …… 12P
一般質問(新垣 亜矢子 議員・瀬長 宏 議員) …… 4P	平成25年 第5回豊見城市議会定例会審議結果 …… 13・14P
一般質問(大田 正樹 議員・大城 吉徳 議員) …… 5P	平成25年 第5回豊見城市議会定例会について(審議事項) …… 15・16P
一般質問(金城 吉夫 議員・比嘉 秀雄 議員) …… 6P	米軍 HH60 ヘリコプター墜落事故に関する抗議決議 …… 16P
一般質問(山川 仁 議員・瀬長 美佐雄 議員) …… 7P	編集後記 …… 16P
一般質問(外間 剛 議員・照屋 つぎ子議員) …… 8P	
一般質問(佐事 安夫 議員・宜保 安孝 議員) …… 9P	詳しい内容についてはホームページをご覧ください。
一般質問(赤嶺 一富 議員・照屋 真勝 議員) …… 10P	

発行 / 沖縄県豊見城市議会
議長 屋良国弘

編集 / 議会だより調査特別委員会
委員長 照屋つぎ子

〒901-0223 豊見城市字翁長 854 番地1
電話(098)850-0025 FAX(098)850-6444

ホームページ : <http://WWW.city.tomigusuku.okinawa.jp/gikai/>
Eメールアドレス : gikai@city.tomigusuku.okinawa.jp

一般質問

防災について



中村政美 議員

考えますが、見解をお伺いします。

答 総務課長 今後とも津波避難ビルの指定に努めていきます。

問 自主防災組織の立ち上げ促進を図る上で各自治会において「出前防災講座」を積極的に開催を積極的に行う考えはないか見解をお伺いします。

答 総務課長 自治会の関心度や開催時期を勘案し、実施について検討してまいります。

問 市内の低地地帯は、津波避難ビルの拡充を図るべきと

答 「災害対策用造水機」はプールや川、井戸などの水を簡単に

問 「災害対策用造水機」はプールや川、井戸などの水を簡単に



わが家、わが街の防災意識を！

なる過し「飲み水」を確保することができるとは、各避難場所の学校や自治会等の資器材として整備を図る考えはないか見解をお伺いします。

安全・安心 快適な学校を！



備間盛昭 議員

問 子供達に快適な教室を。クーラー設置を求めました。教室環境測定結果、評価分析は。

答 健康推進課長 学校における課題は管轄外です。

問 与根地域に367人、避難弱者がいる。遠くに逃げるのではなく、高い建物へ避難が重要。お魚センター、公営住宅、医療福祉施設、避難タワーの「複合施設」が必要では。

答 総務課長 年度内には要援護者対策、全体計画に着手したい。この地域へ公営住宅は計画されていない。津波避難ビルは、那覇市の動向も確認

学校・教室	9時	12時	14時	17時
1年1組	33	34	35	32
1年2組	32	33	34	31
1年3組	33	34	35	32
1年4組	33	34	35	32
1年5組	31	32	33	30
1年6組	31	32	33	30
2年1組	32	33	34	31
2年2組	32	33	34	31
2年3組	32	33	34	31
2年4組	31	32	33	30
2年5組	31	32	33	30
2年6組	31	32	33	30
3年1組	30	31	32	29
3年2組	30	31	32	29
3年3組	29	30	31	28
3年4組	31	32	33	30
3年5組	30	31	32	29
3年6組	30	31	32	29
算数教室	31	32	33	30
1年1組	31	32	33	30
3年1組	30	31	32	29

教室内の温度、これでは暑すぎます

問 児童の健康保持の観点で福祉部も測定

答 総務課長 年度内には要援護者対策、全体計画に着手したい。



与那覇清雄 議員

ユートピアハイツ急傾斜 地崩壊危険区域について

問 ユートピアハイツ自治会内の急傾斜地が崩壊後、工事も終了して十数年余となり、斜面の崩壊の進行は

答 経済建設部参事 自治会、名嘉山様も含め、十世帯の住民が日々崩壊の恐怖にさらされて生活して

問 ユートピアハイツ自治会内の急傾斜地が崩壊後、工事も終了して十数年余となり、斜面の崩壊の進行は

答 経済建設部参事 自治会、名嘉山様も含め、十世帯の住民が日々崩壊の恐怖にさらされて生活して



ワイファイOK FREE SPOT

利便性向上で、観光リピーターを!!

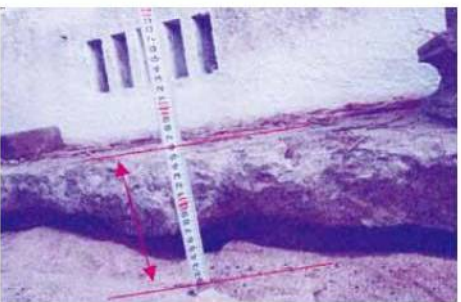
問 経済建設部参事 現在、具体的な進めるものとしたしましては、県道7号線の高架下、那覇空港自動車道ボックスの上になりますが、スポーツ施設として利用できないか検討している。

問 民間との合同調練を自衛隊に要請する考えはないか伺う。

答 総務課長 民間との合同調練につきましては役所内部の訓練状況を見ながら、実施時期や内容等も含め検討する。

問 ハザードマップ活用としてせっかくある防災マップを市民がよく目にする大型施設、ス

答 総務課長 より周知を図るため、今後は大型商業施設や豊崎美らSUNビーチなど多数の人々が入りやすい施設に



早急な対策を！

事業により設置されたのり枠下の土砂の流出などが確認されたため、管理者である沖縄県南部土木事務所に対し、現地確認を行い早急に適切な修繕対策を実施するよう連絡しております。市状況を確認して

沖縄だからこそできる 基地内ホームステイを



新垣亜矢子 議員

問 国外留学、ホームステイは航空運賃の分、多額の費用がかかる。民間では基地内から流れては、基地内ホームステイを行っている学校も見られる。県内における沖縄駐留米軍との

協力関係を生かした、市内児童生徒対象の基地内ホストファミリーとの異文化交流事業や、基地内ホームステイの取り組みをする計画はないか伺う。
答 生涯学習部長 生涯学習部 行政がかかわる基地内ホームステイの実施状況につきましては県教育庁、県内6市4町2村へ照会したが、該当する事業は把握できませんでした。ご提案の基地内の子どもたちの交流やホームステイにつきましては、これまでの交流のあり方も検証しながら、今後どのような取り組みができるか検討していきたい。ご提案の基地内の子どもたちの交流やホームステイ



イングリッシュサマーキャンプ in 糸満青年の家

問 清掃組合 糸・豊 負担金の搬入

割と人口割の導入が検討されている。今まで以上に市民のごみ分別の意識を高め、まだ使える物を再利用し、ごみの削減が予算の削減につながることを伝えていく必要性を感じている。環境学習講座・不用品受け入れ展示及び提供、リユース家具・自転車抽選販売など、市民生活に密着したりリサイクルセンターを本市に設置する計画はないか伺う。
答 生活環境課長 リサイクルセン

ターにつきましては循環型社会構築に貢献する施設。本市で必要だと考えるが、今後財政面や市の課題優先順位等も含め検討しなければならぬ。サザン協で将来的にリサイクルプラザの設置に向け検討を行う必要があると話も出ている。
その他の質問
・最終処分場輸送の協定書について。
・合同墓地新規建設について。

5年間も保育園建設なし が待機児童増やした事に



瀬長宏 議員

問 待機児童数の増加問題は、残念ながら市長の公約に反して増える一方です。行政の責任を市長は強く受けとめるべきだと思います。

答 児童家庭課長 ①9月現在の待



保育園はどこもいっぱい

問 平成26年、平成27年それぞれの申し込み数が少ない数字で抑えていると思います。設定していますので、余力が全くない。見込み違いが起こると完全に待機

答 児童家庭課長 平成26年度と27年度の入所申し込み児童数の積算根拠については、平成24年度から平成25年度の伸び率3.1%を積算根拠としております。新園の設置については、2園つくった場合、財政的な負担が大きくなりますので、今後の新制度の中において、ニーズ調査等を踏まえながら検討していきたいと考えております。

上田幼小、豊見城中の 改築に向け議論が始まる



大田正樹 議員

問 上田小学校、豊見城中学校について、詳しく内容を伺う。

工事に着手したいと考えております。当該箇所は中心市街地活性化計画が進められており両校の建て替えの際には関係機関と十分な調整が必要だと認識しております。検討調査業務にて報告された両校の敷地面積縮小案と県道68号線側のセプトバック案は、どちらも学校敷地が縮小されるため、設計の際には配置、周辺地形にあった造成のあり方など検討が必要だと感じてます。

答 学校教育部長 上田小学校は平成25年度より基本設計を実施、平成27年度には

具体的時期は、上田小の基本設計業務の中で豊見城中学校の校舎グラウンド等の配置、面積を確保できるのかを踏まえて、財政関係部署と調整します。



早期に、上田幼・小、豊見城中の改築を!

問 豊見城中学校の具体的な時期は、上田小の基本設計業務の中で豊見城中学校の校舎グラウンド等の配置、面積を確保できるのかを踏まえて、財政関係部署と調整します。

保育料の滞納

問 認可保育園の滞納状況を伺う。

答 児童家庭課長 在園児滞納額平成23年83万7千250円、平成24年359万8千500円、卒園時及び退園者滞納額平成23年313万200円、平成24年543万5千150円となっております。

問 認可全園で滞納額も増えた、件数もからの対応ではなく、事前に園に情報を提供し、

答 企画部長 商工会と調整を行っており予算は一括交付金で検討しております。

問 認可全園で滞納額も増えた、件数もからの対応ではなく、事前に園に情報を提供し、

答 漁業、観光を絡めた市の産業まつりを開催してはどうか伺う。

問 漁業、観光を絡めた市の産業まつりを開催してはどうか伺う。

答 企業部長 商工会と調整を行ってあり予算は一括交付金で検討しております。

伊良波集落の浸水対策について



大城吉徳 議員

問 橋改修について 字伊良波地内を渡る市道5号線にかかる橋の橋脚を撤去し、大雨時でも水の流れがよくなるようにしてほしいとの地域住民が

答 経済建設部長 平成24年度に実施された豊見城市内の橋梁長寿命化修繕計画において、市全域で77橋梁の



浸水対策として早期に改修を

健康全度の調査を行なったところ77橋中50位で、健全度としては上位にランクされ橋梁の機能としては特に支障がないものと判断されることから、橋梁の付け替えについては、排水路流域の都市化への変遷等、将来的なまももの状況を勘案した場合、課題が多く厳しい状況であり、当分の間は現状のまま利用したいと考えております。

問 健康全度の調査を行なったところ77橋中50位で、健全度としては上位にランクされ橋梁の機能としては特に支障がないものと判断されることから、橋梁の付け替えについては、排水路流域の都市化への変遷等、将来的なまももの状況を勘案した場合、課題が多く厳しい状況であり、当分の間は現状のまま利用したいと考えております。

一括交付金が交付される間、ニーズがあれば毎年度実施してもらいたいとの要望があるが、今後の見通しについて伺います。
答 経済建設部長 市いきいき野菜支援事業につきましては、平成24年度、平成25年度の2年間の計画になっており、生産農家からの要望はおおむね満たしていると考えております。しかし今後、生産農家からの要望等があれば、事業実施を検討してまいります。その他の質問
・饒波川の県管理道路の除草について。
・豊見城小学校グラウンドの砂ぼこり対策について。
・金良地内の信号機設置について。
・健康長寿のまちづくりについて。



問 戦後68年が過ぎてもなお、県内及び本市においても、去る大戦の悲惨な足跡が残されており。平和行政の周知は大きな役割があると思うが、戦跡マップ、ガイド本などを作成し、市民・県民に分かりやすく

答 一つひとつ改善していきける様に、時代にあった市民に本当によい計画を作っていただきたいと思うが、市陸上競技場の条例改正（使用料）

沖繩戦を風化させることなく、次代に伝える取り組みを



命の尊さや平和の大切さを伝える平和行政を

答 い方法で活用してもらい、平和学習等につなげる考えはないか伺う。

文化課長 今後、戦争関連遺構に特化したパンフレットの作成など、広く市民の関心を高めてもらうための取り組みを検討したい。

市陸上競技場の使用料は、昭和56年オープン当時のままになっている

問 情報というものは、いち早く市民が耳にして、その次の行動を起させるような措置をとらないといけないが、防災情報システムに対して見直しや改善等を伺う。

答 経済建設部長 市外からの利用料が高いという状況にありますので、出来るだけ早い時期に条例改正ができるように取り組んでいきたい。

問 市民健康部長 基本的には3Rを推進する。循環型社会の構築を目指す目標で、2

答 市民健康部長 促進や公害防止の内容が載っています。当然、担当職員と意見交換しての記述ですが、これはあくまでもリサイクル、ごみ減量という大きな一つの考え方で、個別計画で4R、5Rという別々になっている話ですが、さらに高い目標を掲げたということで、整合性は何ら問題はないものと考えます。



問 児童家庭課長 対応は各児童クラブ次第

答 児童家庭課長 ①全国的な基準、市で確認していない。②180万円減額になるが、夏季・冬季・春休み加算をプラスすればマイナスは減る③人件費の認識は運営主体が検討すべきものと認識している④保護者負担軽減の仕組みを導入するため。



環境週間・使用ロゴ（排出抑制、再利用、再生利用）

問 総合計画を監修した企画部長に伺う。

答 企画部長 平成23年3月に策定した総合計画の環境共生のまちづくりで3Rの

問 農業就業人口の減少や農業従事者の高齢化が進行しております。農業の振興の観点から、①担い手の育成・確保に関する取り組み②新規就農者一貫支援事業への

答 農林水産課長 ①の取り組みとして、新規認定農業者の掘り起こし、担い手に対する農地の利用集積、法人化に向けての普及啓発などを行っている。②新規就農一貫支援事業は、新規就農者の経営安定に

問 防災無線システムを活用した訓練を

答 企画部長 西海岸地区整備基本構想による与根地区の整備状況等も見ながら、実現に向けて取り組んでいきたい。

問 児童家庭課長 対応は各児童クラブ次第

答 児童家庭課長 ①全国的な基準、市で確認していない。②180万円減額になるが、夏季・冬季・春休み加算をプラスすればマイナスは減る③人件費の認識は運営主体が検討すべきものと認識している④保護者負担軽減の仕組みを導入するため。

問 児童家庭課長 対応は各児童クラブ次第

答 児童家庭課長 ①全国的な基準、市で確認していない。②180万円減額になるが、夏季・冬季・春休み加算をプラスすればマイナスは減る③人件費の認識は運営主体が検討すべきものと認識している④保護者負担軽減の仕組みを導入するため。

問 本市のごみ処理基本方針は、第4次総合計画で3Rの促進とある。しかし、サザン協理事事会では4Rを推進するとの見解がある。3Rでよいのでは。整合性を伺います。

答 生活環境課長 サザン協は、リデュース、リユース、リサイクルの3Rを基本に、ごみとなる要らないものを断るリデュースを加え4Rを推進していくとのこと。本市は、平成23年4月に策定した一般廃棄物処理基本計画において、壊れたもの等は修理、修繕して使うリペアにリデュースを加え5Rを推進することが必要だと考えます。

問 農業の担い手をいかに確保し、育成していくか

答 農林水産課長 ①の取り組みとして、新規認定農業者の掘り起こし、担い手に対する農地の利用集積、法人化に向けての普及啓発などを行っている。②新規就農一貫支援事業は、新規就農者の経営安定に

問 児童家庭課長 対応は各児童クラブ次第

答 児童家庭課長 ①全国的な基準、市で確認していない。②180万円減額になるが、夏季・冬季・春休み加算をプラスすればマイナスは減る③人件費の認識は運営主体が検討すべきものと認識している④保護者負担軽減の仕組みを導入するため。

問 児童家庭課長 対応は各児童クラブ次第

答 児童家庭課長 ①全国的な基準、市で確認していない。②180万円減額になるが、夏季・冬季・春休み加算をプラスすればマイナスは減る③人件費の認識は運営主体が検討すべきものと認識している④保護者負担軽減の仕組みを導入するため。

問 児童家庭課長 対応は各児童クラブ次第

答 児童家庭課長 ①全国的な基準、市で確認していない。②180万円減額になるが、夏季・冬季・春休み加算をプラスすればマイナスは減る③人件費の認識は運営主体が検討すべきものと認識している④保護者負担軽減の仕組みを導入するため。



ごみ減量化の実現は総合計画の3R運動の推進で!

問 総合計画を監修した企画部長に伺う。

答 企画部長 平成23年3月に策定した総合計画の環境共生のまちづくりで3Rの

問 市民健康部長 基本的には3Rを推進する。循環型社会の構築を目指す目標で、2

答 市民健康部長 促進や公害防止の内容が載っています。当然、担当職員と意見交換しての記述ですが、これはあくまでもリサイクル、ごみ減量という大きな一つの考え方で、個別計画で4R、5Rという別々になっている話ですが、さらに高い目標を掲げたということで、整合性は何ら問題はないものと考えます。

問 児童家庭課長 対応は各児童クラブ次第

答 児童家庭課長 ①全国的な基準、市で確認していない。②180万円減額になるが、夏季・冬季・春休み加算をプラスすればマイナスは減る③人件費の認識は運営主体が検討すべきものと認識している④保護者負担軽減の仕組みを導入するため。



問 児童家庭課長 対応は各児童クラブ次第

答 児童家庭課長 ①全国的な基準、市で確認していない。②180万円減額になるが、夏季・冬季・春休み加算をプラスすればマイナスは減る③人件費の認識は運営主体が検討すべきものと認識している④保護者負担軽減の仕組みを導入するため。



広々とした豊見城グスク

問 豊見城城址内に
ある旧陸軍病院
跡地の保存・

答 豊見城
城址内に
ある旧陸軍病院
跡地の保存・

問 豊見城市指定文
化財は四ヶ所であ
ります。県内市町村で一
番少いという汚名を持っ
ていますが、この数字に市
民はびっくりします。歴
史から南部の要所として
役割を果たしてきた豊見
城であり豊富な文化財が



佐事安夫 議員

豊見城グスクの復元と市指定文化財の拡充を

問 豊見城グスク
の復元・保全と観光開発
を目的として「豊見城城
址文化観光資源活用検討
委員会」が発足。「空手
道会館・交流・活用ゾー
ン」(グスク保全ゾーン)に
分けています。検討委員
会の進捗状況・グスク保
全ゾーンの具体的な構想は。
答 経済建設部参事監
7月30日に第一
回委員会を実施。今後、
市民へアンケートを実施
し、全体の整備方針、各
ゾーンの整備内
容等、5回の委
員会を通して基
本計画を策定し
たい。「グスク
保全ゾーン」は、
基本的に三重の
城壁を復元し、
市民が親しめる
空間にした。



宜保安孝 議員

国の制度を活用し、早期に役所移転を!!

問 東西平・豊見城
線の開通や豊見城
中央病院の移転を踏ま
え、現豚舎及び民間駐車
場付近は新たな豊見城の

答 経済建設部参事監
ご指摘のとおり、
当該地区は今後のまちづ
くりを考える上でポイン
トになる地域であり、高

問 豊見城グスク
の復元・保全と観光開発
を目的として「豊見城城
址文化観光資源活用検討
委員会」が発足。「空手
道会館・交流・活用ゾー
ン」(グスク保全ゾーン)に
分けています。検討委員
会の進捗状況・グスク保
全ゾーンの具体的な構想は。
答 経済建設部参事監
7月30日に第一
回委員会を実施。今後、
市民へアンケートを実施
し、全体の整備方針、各
ゾーンの整備内
容等、5回の委
員会を通して基
本計画を策定し
たい。「グスク
保全ゾーン」は、
基本的に三重の
城壁を復元し、
市民が親しめる
空間にした。

問 対米請求権地域
振興事業助成を利
用し土曜日の午前中、字の
公民館を活用した学習塾を
実施の自治体がある。本市

答 経済建設部参事監
ご指摘のとおり、
当該地区は今後のまちづ
くりを考える上でポイン
トになる地域であり、高

問 豊見城中央病院の移転に伴い新たな街づくり計画を!

答 教育課長
「地域の子ど
もは地域で守
り育てる」が
実践できる大変すばらし
い取り組みであると考え
ます。しかし、限られた
財源で予算を拡充するこ
とができるのかも含めて、
次年度の取り組みについ
て議論したい。

問 同期会の案内等
を告知できないか。
答 秘書広報課長
有料広告枠の空
き状況により掲載が可能
です。秘書広報課までご
相談いただきますようお願い
いたします。

問 納付困難になら
ないよう、電話や訪問で
いち早く相談し対応。
市民健康部長 すぐに延
滞金は加算せず。毎月通
院には柔軟に2、3ヶ月の
短期証を発行。
答 納付困難になら
ないよう、電話や訪問で
いち早く相談し対応。
市民健康部長 すぐに延
滞金は加算せず。毎月通
院には柔軟に2、3ヶ月の
短期証を発行。



豊見城市がイメージする大型 MICE 施設

問 県が計画してい
る2万人規模を想
定した大型催事施設につ
いて次の点を伺う。①施
設誘致に向けた積極的な
取組を考えているのか。
②誘致後に想定されるメ
リット、デメリットは。
答 経済建設部参事監
①昨年度のJ-1
規格スタジアム誘致のプ
レゼンテーションのなか
で、併せて大型コンベン
ション施設についても誘
致活動をしてきたが、今
後は大型コンベンション



外間剛 議員

誘致合戦が本格化した MICE 施設について

問 誘致に向けた積極的な
取組を考えているのか。
②誘致後に想定されるメ
リット、デメリットは。
答 経済建設部参事監
①昨年度のJ-1
規格スタジアム誘致のプ
レゼンテーションのなか
で、併せて大型コンベン
ション施設についても誘
致活動をしてきたが、今
後は大型コンベンション

問 ①待機児童解消に
向けて、認可園との
話しあいは。②企業参入へ
の市の対応を伺う。③保育
士を安定的に雇用する対策
として、国の助成措置の手
続きと持続性は。又認可外、

答 児童家庭課長
①既存の認可園
については第2保育園の
設置希望者ということで
今回の新園希望とあわせ
て応募してもらい、選考
委員会審査したい。
②企業からの応募があれば、
受理し選考委で公平・



照屋つぎ子 議員

待機児童解消は今後も重要な課題

問 自治会幼児園への劣悪な
条件改善のための助成の
見解を伺う。
答 児童家庭課長
①既存の認可園
については第2保育園の
設置希望者ということで
今回の新園希望とあわせ
て応募してもらい、選考
委員会審査したい。
②企業からの応募があれば、
受理し選考委で公平・

問 誘致に向けた積極的な
取組を考えているのか。
②誘致後に想定されるメ
リット、デメリットは。
答 経済建設部参事監
①昨年度のJ-1
規格スタジアム誘致のプ
レゼンテーションのなか
で、併せて大型コンベン
ション施設についても誘
致活動をしてきたが、今
後は大型コンベンション

問 誘致に向けた積極的な
取組を考えているのか。
②誘致後に想定されるメ
リット、デメリットは。
答 経済建設部参事監
①昨年度のJ-1
規格スタジアム誘致のプ
レゼンテーションのなか
で、併せて大型コンベン
ション施設についても誘
致活動をしてきたが、今
後は大型コンベンション

問 針で人権問題とし
て考えるべきです。校長
任せでは学校で違った結
果になりかねない。現場
の先生からも求められて
いるが、教育委員会の方
針は。
答 教育長 校長会等
で十分話し合いを

問 国保税の延滞金改善を
したい。
答 国保年金課参事
納付困難になら
ないよう、電話や訪問で
いち早く相談し対応。
市民健康部長 すぐに延
滞金は加算せず。毎月通
院には柔軟に2、3ヶ月の
短期証を発行。

問 国保税の延滞金改善を
したい。
答 国保年金課参事
納付困難になら
ないよう、電話や訪問で
いち早く相談し対応。
市民健康部長 すぐに延
滞金は加算せず。毎月通
院には柔軟に2、3ヶ月の
短期証を発行。

問 北分譲からの通
学路路面表示を求
める。
答 路面表示が実現

問 北分譲からの通
学路路面表示を求
める。
答 路面表示が実現



浚渫・除草が施された農道153号線(下流部分)

行政界が変更になるので行政上必要な説明会として、最初の説明会は平成21年10月30日、2回目は同年12月17日

問 市民健康部長 火葬の価格は、大人で2万5千円の予定、今後南部広域市町村



亀谷守之 議員

我那覇後原地区の5世帯について

問 経済建設部長 5世帯の宅地はごく一部仮換地が那覇市にかかっているが、土地建物とも豊見城市に所在している

答 経済建設部長 この5世帯と豊見城市への住所変更に関する協議を行うことはあるか

問 道路課長 市道10号線の道路改修計画についてお伺いをいたします



赤嶺吉信 議員

市道10号線道路・ガードレール改修計画について

問 道路課長 市道10号線の道路改修計画についてお伺いをいたします

答 道路課長 路面状況がさらに悪化する



ガードレールの改修と道路整備が急がれる市道10号線

問 保安林について、市内の複数箇所の路線にガードレール設置

答 道路課長 路面補修の必要性については十分認識して

答 農林水産課長 市道257号線関連で解除された保安林



トラブルが解消された市道40号線



赤嶺一宮 議員

南斎場建設について

問 平成21年度に南部広域市町村圏事務組合に豊見城市、糸満市、南城市、南風原町、八重瀬町、与那原町の3市3町で構成する南斎場建設がスタートした

答 振興開発課長 施設の名称は南部広域圏南斎場敷地面積は約3千933坪

問 市民健康部長 火葬の価格は、大人で2万5千円の予定、今後南部広域市町村圏事務組合の理事会の承認を得て

答 道路課長 市道40号線の金良交差点から桜ヶ丘ハイウェイ間について現地確認を行い

海外に大志を抱ける青少年国際交流事業であれ



黒屋真勝 議員

問 豊見城の第一、第二回青少年国際交流事業は台湾に派遣しました

答 経済建設部長 現場踏査したところ、指摘のとおり側溝の何力所かで土砂等が積もっている箇所が確認された



友情に国境はない(ハワイダイヤモンドヘッドにて)

なかつた子ども達にも海外に目を向けさせる、海外に夢を持たせる、そのような波及効果があり

答 青少年国際交流事業については、本市青少年を海外に派遣し、国際的視野を広め、国際化時代に

平成25年第5回豊見城市議会定例会（9月議会）審議結果

Table with 4 columns: 議案番号, 《予算案》件名, 経過, 結果. Lists various budget and administrative proposals and their outcomes.

Table with 4 columns: 議案番号, 《条例案》件名, 経過, 結果. Lists various ordinance proposals and their outcomes.

教育行政について



赤嶺勝正 議員

問 本市の小・中学校における学力テストの結果について伺います。

答 学校教育課参事 今回の全国学力・学習状況調査で本市の平均正答率は、全国平均には及ばないが小学校では差は縮まってきています。また、沖縄県の平均正答率との比較では、国語A

問 本市の学力向上対策の成果と課題について伺います。

答 各学校で必修指導が日常化し、きめ細かな教育活動を行う学校が増えました。しかし課題として基礎的な知識を活用して解決を図る思考



本市の教育行政を司る学校教育課

力・判断力・表現力を育成する授業改善が課題である。また、家庭・地域では家庭学習の習慣化を図り、身につけさせることが喫緊の課題となっております。

問 これらの結果を踏まえた、今後の取り組みについて伺います。

答 学校教育課参事 早速市定例校長会、教頭会、結果を知らせ、再度子どもたちに問題を与えて、理解するまで指導するよう依頼します。

信号機を早期設置させ交通事故の未然防止を



當銘保之 議員

問 市道23号線と市道19号線の交差点部分への信号機の早期取り付け実施については、これも、再三指摘、要請してきましたが、一向に設置の取り組みが進展

答 協働のまち推進課長 市道23号線と市道19号線の信号機の設置については、これまでも豊見城警察署へ要請を行ってきたところでありますが設置に至っておりませんが設置の状況はご指摘のとおりであります。今後の設置実現に向けた対応策として

した。今年度から市指定指導方法工夫改善に係る研究指定校として長嶺小を指定し、実効性ある授業実践の共有化を図る取り組みを推進しています。

問 市道25号線の安全対策と道路幅員拡大について伺います。

答 道路課長 転落防止柵等の設置及び現道内での道路幅員の拡幅を図りたい。調査後10月ごろをめどに工事発注、年度内完了予定です。



信号機の早期設置が待たれる交差点

の農道維持管理が不十分であるため、道路利用に非常な支障をきたしている状況になっております。いつまでに維持補修を実施する考えか、具体的な対応策を伺います。

答 農道課長 農道70号、農道73号線は字保栄茂の農業の通作道路であり、又生活道路として欠かすことが出来ない農道であります。平成24年9月定例議会でご指摘がありましたことについては、同年12月、年明けの2月ごろに除草、路面の舗装修繕を行っております。今後も引き続き市内路線の状況をかんがみつつ、維持管理の範囲内で対応していきたいと考えております。今後抜本的な整備が出来ないか合せて検討していきたい。

平成25年 第5回豊見城市議会定例会について (審議事項)

議案番号	案 件 等	内 容 等
議案第47号	平成25年度豊見城市一般会計補正予算(第3号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ548,166千円を追加し、予算総額を25,215,011千円とするとともに、債務負担行為及び地方債の補正を行う提案となっています。
議案第48号	平成25年度豊見城市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ17,947千円を減額し、予算総額を7,392,219千円とする補正を行う提案となっています。
議案第49号	平成25年度豊見城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,165千円を追加し、予算総額を315,257千円とするとともに、債務負担行為の補正を行う提案となっています。
議案第50号	平成25年度豊見城市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ130,703千円を追加し、予算総額を1,062,785千円とするとともに、地方債の補正を行う提案となっています。
議案第51号	平成25年度豊見城市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ430千円を減額し、予算総額を29,424千円とする補正を行う提案となっています。
議案第52号	平成25年度豊見城市土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6,562千円を追加し、予算総額を314,873千円とする補正を行う提案となっています。
議案第53号	平成25年度豊見城市水道事業会計補正予算(第1号)	人件費の補正等を行う提案となっています。
議案第54号	豊見城市子ども・子育て会議条例の制定について	子ども・子育て支援事業計画を策定するため、子ども・子育て会議を設置するに当たり、組織及び運営に関し必要な事項を定めるために、条例を制定するものです。
議案第55号	豊見城市観光振興計画の設置に関する条例の一部改正について	豊見城市観光振興計画策定委員会の名称変更及び豊見城市保育所設置・運営事業者選定委員会を設置することに伴い、所要の改正を行うものです。
議案第56号	非常勤特別職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	豊見城市観光振興計画策定委員会委員の名称変更並びに豊見城市保育所設置・運営事業者選定委員会及び豊見城市子ども・子育て会議を設置することに伴い、所要の改正を行うものです。
議案第57号	豊見城市放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部改正について	豊見城市放課後児童クラブの開設に伴う規定の追加と現公的施設を活用したクラブの保育料及びその他必要な経費について一定の基準を設ける必要があるため、所要の改正を行うものです。
議案第58号	豊見城市地域活動支援センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	豊見城市地域活動支援センターの指定管理に関し、業務の充実を図るため、所要の改正を行うものです。
議案第59号	豊見城市税条例の一部改正について	東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律の交付に伴い、所要の改正を行うものです。
議案第60号	豊見城市国民健康保険税条例の一部改正について	地方税法の一部を改正する法律、地方税法施行令の一部を改正する政令及び地方税法施行規則の一部を改正する省令の公布に伴い、所要の改正を行うものです。
議案第61号	豊見城市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	現下の低金利の状況を踏まえ、延滞金の割合の特例について、市税に準じた見直しをする必要があるため、所要の改正を行うものです。
議案第62号	電子黒板整備事業(備品)(第1工区)買入契約について	
議案第63号	電子黒板整備事業(備品)(第2工区)買入契約について	電子黒板の買入契約の予定価格が2千万円以上となるため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により議会の議決を求めるものです。
議案第64号	電子黒板整備事業(備品)(第3工区)買入契約について	
議案第65号	(仮称)上田分離校舎新築工事(建築)(1工区)請負契約について	
議案第66号	(仮称)上田分離校舎新築工事(建築)(2工区)請負契約について	工事にかかる請負契約の予定価格が1億5,000万円以上となるため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により議会の議決を求めるものです。
議案第67号	(仮称)上田分離校舎屋内運動場新築工事(建築)請負契約について	
議案第68号	(仮称)上田分離園舎新築工事(建築)請負契約について	
議案第69号	市道の路線廃止について	道路網の整備計画変更に伴い、路線の廃止については道路法第10条第3項の規定により、路線の認定については道路法第8条第2項の規定により、それぞれ議会の議決を求めるものです。
議案第70号	市道の路線認定について	
議案第71号	平成24年度豊見城市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	地方公営企業法第32条第2項及び第3項の規定により、決算に伴う利益及び資本剰余金の処分を提案し、併せて、同法第30条第4項の規定により、監査委員の意見を付けて議会の認定に付すための提案です。
議案第72号	平成25年度豊見城市一般会計補正予算(第4号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ51,558千円を追加し、予算総額を25,266,569千円とする補正を行う提案となっています。
認定第1号	平成24年度豊見城市一般会計歳入歳出決算	地方自治法第233条第2項の規定により監査委員の監査を経ましたので、同条第3項の規定により監査委員の意見書に平成24年度主要施策の成果に関する報告書を付けて、議会の認定に付すための提案です。

議案番号	《その他議案》件名	経過	結果
議案第62号	電子黒板整備事業(備品)(第1工区)買入契約について	即決	可決
議案第63号	電子黒板整備事業(備品)(第2工区)買入契約について	即決	可決
議案第64号	電子黒板整備事業(備品)(第3工区)買入契約について	即決	可決
議案第65号	(仮称)上田分離校舎新築工事(建築)(1工区)請負契約について	即決	可決
議案第66号	(仮称)上田分離校舎新築工事(建築)(2工区)請負契約について	即決	可決
議案第67号	(仮称)上田分離校舎屋内運動場新築工事(建築)請負契約について	即決	可決
議案第68号	(仮称)上田分離園舎新築工事(建築)請負契約について	即決	可決
議案第69号	市道の路線廃止について	即決	可決
議案第70号	市道の路線認定について	即決	可決

議案番号	《報告》件名	結果
報告第11号	平成24年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告について	報告
報告第12号	平成24年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	報告
報告第13号	専決処分の報告について(一般車両破損に対する損害賠償の額の決定及び和解について)	報告

議案番号	《請願・陳情》件名	経過	結果
平成23年陳情第10号	保険料(税)の値上げに直結する国保「単位化」に反対する意見書採択を求める陳情書	教育民生委員会付託	継続審査
平成24年陳情第11号	保栄茂非農用地区域予定道路の市道認定陳情書	経済建設委員会付託	継続審査
平成24年陳情第13号	「議案、意見書、請願、陳情」に対する議員個々の賛否記録公表実施への陳情	議会運営委員会付託	継続審査
陳情第1号	無料・低額診療事業対象患者の院外処方に対して薬代全額助成を求める陳情	教育民生委員会付託	継続審査
陳情第2号	消費税率引き上げの中止を求める陳情書	総務財政委員会付託	審議未了
陳情第4号	「年金2.5%の削減中止を求める意見書」採択に関する陳情	教育民生委員会付託	継続審査
陳情第12号	地元産品奨励及び地元企業優先使用について(要請)	経済建設委員会付託	採択
陳情第13号	「社会の支え手」を実践するシルバー人材センターへの支援の要望	総務財政委員会付託	採択
陳情第14号	新設保育所に関する陳情書	教育民生委員会付託	不採択

議案番号	《意見書・決議》件名	経過	結果
意見書案第9号	消費税増税中止を求める意見書	即決	否決
意見書案第10号	米軍HH60ヘリコプター墜落事故に関する意見書	即決	原案可決
決議案第4号	議会改革調査特別委員会設置に関する決議	即決	原案可決
決議案第5号	米軍HH60ヘリコプター墜落事故に関する抗議決議	即決	原案可決

認定第2号	平成24年度豊見城市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	地方自治法第233条第2項の規定により監査委員の監査を経ましたので、同条第3項の規定により監査委員の意見書に平成24年度主要施策の成果に関する報告書を付けて、議会の認定に付すための提案です。
認定第3号	平成24年度豊見城市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	地方自治法第233条第2項の規定により監査委員の監査を経ましたので、同条第3項の規定により監査委員の意見書に平成24年度主要施策の成果に関する報告書を付けて、議会の認定に付すための提案です。
認定第4号	平成24年度豊見城市下水道事業特別会計歳入歳出決算	地方自治法第233条第2項の規定により監査委員の監査を経ましたので、同条第3項の規定により監査委員の意見書に平成24年度主要施策の成果に関する報告書を付けて、議会の認定に付すための提案です。
認定第5号	平成24年度豊見城市育英会特別会計歳入歳出決算	地方自治法第233条第2項の規定により監査委員の監査を経ましたので、同条第3項の規定により監査委員の意見書に平成24年度主要施策の成果に関する報告書を付けて、議会の認定に付すための提案です。
認定第6号	平成24年度豊見城市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算	地方自治法第233条第2項の規定により監査委員の監査を経ましたので、同条第3項の規定により監査委員の意見書に平成24年度主要施策の成果に関する報告書を付けて、議会の認定に付すための提案です。
認定第7号	平成24年度豊見城市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算	地方自治法第233条第2項の規定により監査委員の監査を経ましたので、同条第3項の規定により監査委員の意見書に平成24年度主要施策の成果に関する報告書を付けて、議会の認定に付すための提案です。
認定第8号	平成24年度豊見城市住宅地区改良事業特別会計歳入歳出決算	地方自治法第233条第2項の規定により監査委員の監査を経ましたので、同条第3項の規定により監査委員の意見書に平成24年度主要施策の成果に関する報告書を付けて、議会の認定に付すための提案です。
報告第11号	平成24年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告について	地方自治法第243条の3第2項の規定により、当該公社の昨年度の事業及び決算について議会に報告するものです。
報告第12号	平成24年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の「健全化判断比率」及び同法第22条第2項の「資金不足比率」について、同法第3条第1項及び同法第22条第1項の規定により議会に報告するものです。
報告第13号	専決処分等の報告について（一般車両破損に対する損害賠償の額の決定及び和解について）	一般車両破損に対する損害賠償の額の決定及び和解について、地方自治法第180条第1項の規定により専決処分したので、同条第2項の規定により議会に報告するものです。

米軍 HH60 ヘリコプター墜落事故に関する抗議決議

去る8月5日午後4時ごろ、宜野座村のキャンプ・ハンセンで、嘉手納基地所属のHH60ヘリコプター1機が墜落する事故が発生した。

事故現場は大川ダムの隣であり、周辺には沖縄自動車道や宜野座村集落が存在し、一步間違えば大惨事につながりかねないものとして、県民に大きな不安と恐怖を与えている。

沖縄県の本土復帰後、これまで44機の米軍機墜落事故が発生しているが、平成16年8月のCH53D大型輸送ヘリコプター墜落炎上事故や、本年5月28日のF15戦闘機墜落事故、さらには墜落の懸念が払拭されないままMV22オスプレイが12機追加配備されること等もあって県民の不安が高まっている中、このような墜落事故が再び発生したことはまことに遺憾である。

本市議会は、これまで相次いで発生した米軍機による事故に対して再発防止や米軍機の安全管理の徹底等の申し入れを行ったところである。しかし、本年もF15戦闘機の墜落原因究明を行わないまますぐに飛行を再開したように、

県民の生命と財産をないがしろにする米軍の一方的な行動は、県民の理解を得られず、許されるものではない。

よって、本市議会は、県民の生命・財産を守る立場から、今回の事故に対し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

1. 事故原因を徹底的に究明し、その結果を速やかに県民に明らかにすること。
2. 事故原因の究明、安全対策及び抜本的な再発防止策が講じられるまでの間、県内における同機種飛行を中止すること及び全ての米軍機の安全点検を行うこと。
3. 墜落に伴う周辺地域への影響調査を実施し、結果を公表すること。

以上、決議する。

平成25年9月27日
沖縄県豊見城市議会

編集後記

台風銀座の沖縄を足早に通過して伊豆大島で寛大な被害をもたらした台風26号に自然の驚異を感じたところです。

やはり地球温暖化の影響かと思われ、最近の台風は、進路が変わってしまつたようで、日本各地で猛威を振るっています。

台風の勢力もさることながら、今回の伊豆大島の災害は豪雨による土砂災害で、東日本大震災を想起させるような想像を絶するありさまです。

山間部の麓の集落は土石流と流木で住居が押しつぶされ亡くなられた方、行方不明の方々に痛恨の極みです。

電気や水道などのライフラインの復旧も遅れ、今なお被災地の方々の苦悩は続いています。対岸の火事とせず、継続してできる限り応援していきたいと思えます。

今年是全国的に猛暑日が多く続き、台風の発生数も31個を数えました。沖縄に住む私たちも、今後の台風の動きに十分に気を付けたいものです。

本市の防災無線放送並びにエリアメールに冷静に行動したいものです。

赤嶺 一富